

2014年6月



## 環境建材『グリーンビズ』と世界初の炭素繊維ロッドによる耐震工法。隈研吾氏設計によるアーカイブ棟の建設について

小松精練株式会社（本社：石川県能美市 社長：池田哲夫）は、環境建材である超微多孔スポンジ状セラミックス基盤『グリーンビズ』と、耐震補強材に世界初の熱可塑性炭素繊維複合材料『カボコーマ・ストランドロッド』を用いて、アーカイブ棟の建設をします。これは当社の旧本社棟を抜本的に改築するもので、これまでにない新工法の耐震補強建築となります。

内部のアーカイブは、技術と感性の歴史保全機能と同時に、マーケットに即した商品開発や知恵の創出、並びにブランド力の向上に役立たせる機能を持たせます。

また、北陸の繊維産業の歴史を学び素材や技術を伝承する場とし、産業ツーリズムの思想で、産業と観光が融合する施設として旧本社棟を改築活用します。

### 建築設計の基本方針

#### 1. 新素材を用いた新しい耐震補強工法とデザインの融合

先端ファブリック炭素繊維ロッドで織り成し、繊細で強靱な新しい建築の姿とする。

①建物を外から支える柔らかな外観デザイン。

地面と既存躯体を繋ぎ、構造とデザインが一本化したドレープ状の新しい建築。

②建物を内から支える『透ける耐震壁』。

コンクリート耐震壁の重いイメージを刷新する新たな耐震補強工法に挑戦。

③炭素繊維ロッドで緩やかに空間を区切り、人と環境を柔らかく繋げる。

#### 2. 産業ツーリズムの中心となる施設

当社の製品だけでなく、繊維産業について学ぶための施設をつくる。

①産業ツーリズムの中心施設にふさわしいシンボリックな外観デザイン。

②アーカイブを新設し繊維産業や当社に関する様々な展示。

③工場内部を見下ろせる2階のオープンスペースや3階のワークショップスペースなど、繊維産業を身近に体験する。

#### 3. エコロジカルな最新技術の導入

当社の建材を使用した環境にやさしい建築とする。

①軽量で断熱・吸音材としての役割も持つ『グリーンビズ』を、外構及び屋上庭園に用い緑豊かな環境をつくる。

②リサイクル可能な素材である炭素繊維ロッドを使用し、建物の内外で耐震補強と改修を行う。



炭素繊維をねじって組紐状にした  
“カボコーマ・ストランドロッド”

## 建築物及び工法について

### 1. 設計・施工

設計 株式会社隈研吾建築都市計画事務所

施工 清水建設株式会社

### 2. 工法

鉄材に替わる部材として、炭素繊維ロッドを使用する世界初の耐震工法です。炭素繊維の引張に強い特性を活かし、外装・内装に用いることで意匠性だけではなく、構造的にも効力を持たせるものです。

### 3. 総面積等

総床面積 2,700㎡

屋上庭園面積 940㎡

ストランドロッド全長 12,000m (素線は7倍)

### 4. 完成予定

平成27年6月



アーカイブ棟の外観



屋上庭園

<本件に関するお問い合わせ>

小松精練株式会社 広報室 TEL：0761-55-8000